

【あま市男女共同参画プラン令和6年度特別事業評価シート】 意見、質問について

事業番号	意見、質問	回 答	委 員
8	「男女全般を対象とした参加型講座の開催」 →R4、5、6年度の実績だけを見ると、事業の見直しをいただく数字に見える。R3以前はどんな実績だったのか？ 男性対象とせず家族そろって参加を対象とするような広い視線での検討も一案かと感じました。	R3年度以前の実績については、「夫婦円満講座」「親子で日曜大工」「護身術教室」など様々な講座を実施してきました。 また、男性だけでなく家族全体を対象とした参加型講座としての展開も検討しています。 幅広い視点から多くの方々に参加していただける機会を提供し、より充実した内容となるよう努めてまいります。	近藤 純子 委員
25	「スクールカウンセラーや心の相談員」 →R4、5、6年度の実績だけを見ると、必要性を含めた大幅な事業の見直しを要すると感じました。	令和6年度から、市内中学校にスクールソーシャルワーカーを配置しており、学校と連携して、必要に応じ個別ケース会議を開催しています。スクールカウンセラーや心理支援相談員が相談した内容については、相談を行うごとに学校と情報共有をしています。	
49	「審議会、委員会の女性登用の促進」 →女性の登用率を上げるための啓発、共有による効果に疑問を感じました。	積極的な登用を依頼していますが、各部署のタイミングや担い手不足といった現状があるようです。引き続き啓発していきます。	
51	「女性職員を管理職に登用するポジティブ・アクション（積極的改善措置）の実施や女性リーダーの育成」 →市役所での女性職員を管理職登用は、評価に値すると感じました。		

事業番号	意見、質問	回 答	委 員
66	「病児病後の保育の実施」 →病後児保育の実施に加えて、病後児保育の送迎までサービス拡充を願いたいです。また、周知啓発活動を多岐にわたって実施できるよう、検討願いたいです。	本市では、公立・私立それぞれ1ヶ所で病児・病後児保育事業を実施しております。 「病後児保育の送迎サービス」の実施につきましては、「送迎時の交通手段の確保」、「適切なスタッフの確保」及び現在の市の財政状況等の課題があります。今後、先進事例を参考に調査研究をしてまいります。 なお、本市では今年度から「病児保育事業（体調不良児対応型）補助金」を認定こども園に対し補助しております。 内容としましては、保育中に体調不良となった園児の保護者の迎えが早急に対応できない場合や、迎えに来るまでの間をより安全に預かることができるよう、看護師等の配置支援を行う事業です。 また、病児病後児保育事業の周知につきましては、年度当初に市内小学校1年生、保育園児及び認定こども園児の保護者に対し利用案内を配布している他、あま市民病院祭及び子育て支援センターにおいて周知活動を実施しております。また、保健センターにてポスターの掲示やあま市公式ウェブサイトでの周知など様々な方法により周知啓発をおこなっております。今後、公式インスタグラムなどでも周知啓発を行ってまいります。	近藤 純子 委員
176	「女性に対する暴力をなくす運動期間（11月12日～25日）について広報に掲載し、パネル展及び市施設のパープルライトアップを実施」 →リバーサイドガーデン内ガーデnbrリッジ、市役所での開催となっているが市民の認知度が高い場所での開催を検討願いたいです。	コスト面のこともありますので、開催場所については検討してまいりたいと思います。	